

発達支援学専攻修士課程の履修モデル①

モデル①: 児童・家庭支援研究モデル

保育や児童福祉の現場における児童や家庭に関連した心理社会的問題(児童虐待や発達障害など)を研究し、児童や保護者を支援する高度な知識と技法を修得しようとする者
(主に保育や児童福祉にかかわる公務員の福祉職、その他の相談援助職志望者等)

基盤部門	展開部門	プロジェクト部門	論文指導部門
発達支援学原論特殊講義(2) 発達支援学研究法特殊講義(2) 発達支援学特別演習Ⅰ(2) 発達支援学特別演習Ⅱ(2) 発達支援学特別演習Ⅲ(2) 発達支援学特別演習Ⅳ(2) 12単位	児童福祉原理特殊講義(2) 福祉行政論特殊講義(2) 障害児心理学特殊講義(2) 医療心理学特殊講義(2) 発達支援アセスメント演習(2) 10単位	コースプロジェクトA(4) コースプロジェクトB(4) コースプロジェクトC(4) コースプロジェクトD(4) (1科目選択必修) 4単位	修士論文指導(8) 8単位

合計34単位

保育や児童福祉にかかわる公務員の福祉職、相談援助職として従事

発達支援学専攻修士課程の履修モデル②

モデル②:「チーム学校」研究モデル

学校教育の現場における心理社会的な問題に強い関心を持ち、カウンセリング等の技法を用いて児童・生徒を支援するための高度な知識と技法の習得を目指す者
(スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカーの現任者等)

基盤部門	展開部門	プロジェクト部門	論文指導部門
発達支援学原論特殊講義(2) 発達支援研究法特殊講義(2) 発達支援学特別演習Ⅰ(2) 発達支援学特別演習Ⅱ(2) 発達支援学特別演習Ⅲ(2) 発達支援学特別演習Ⅳ(2)	スクールソーシャルワーク論特殊講義(2) 学校心理学特殊講義(2) 学校教育学特殊講義A(2) 学校教育学特殊講義B(2) 学校教育学特殊講義C(2) 学校カウンセリング演習(2) 発達支援アセスメント演習(2)	コースプロジェクトA(4) コースプロジェクトB(4) コースプロジェクトC(4) コースプロジェクトD(4) (1科目選択必修)	修士論文指導(8)
12単位	12単位	4単位	8単位

合計36単位

引き続き、スクールカウンセラーや
スクールソーシャルワーカーとして従事
博士後期課程(他専攻)へ進学

発達支援学専攻修士課程の履修モデル③

モデル③: 障害児支援研究モデル

保健医療や福祉、学校教育の現場等で、障害児に関連した心理社会的な問題に関心を持ち、障害児の支援のための高度な知識と技法の習得を目指す者
(児童相談所等の発達相談部門や障害児施設職員、ならびに保育士等の現任者)

基盤部門	展開部門	プロジェクト部門	論文指導部門
発達支援学原論特殊講義(2) 発達支援学研究法特殊講義(2) 発達支援学特別演習Ⅰ(2) 発達支援学特別演習Ⅱ(2) 発達支援学特別演習Ⅲ(2) 発達支援学特別演習Ⅳ(2)	児童福祉原理特殊講義(2) 福祉行政論特殊講義(2) 福祉支援工学特殊講義(2) 障害児心理学特殊講義(2) 発達支援アセスメント演習(2) 特別支援教育学特殊講義A(2) 特別支援教育学特殊講義B(2)	コースプロジェクトA(4) コースプロジェクトB(4) コースプロジェクトC(4) コースプロジェクトD(4) (1科目選択必修)	修士論文指導(8)
12単位	14単位	4単位	8単位

合計36単位

引き続き、児童相談所等の発達相談部門や障害児施設職員、
保育士等の現任者として従事

発達支援学専攻修士課程の履修モデル④

モデル④: 実践研究の総括モデル

長年にわたり社会福祉実践や地域活動に従事してきた経験を踏まえ、
これまでの実践の体系化を図ることを目指す者等
(福祉・教育職の退職者、地域活動の従事者等)

基盤部門	展開部門	プロジェクト部門	論文指導部門
発達支援学原論特殊講義(2) 発達支援学研究法特殊講義(2) 発達支援学特別演習Ⅰ(2) 発達支援学特別演習Ⅱ(2) 発達支援学特別演習Ⅲ(2) 発達支援学特別演習Ⅳ(2) 12単位	(専門性に応じて6単位) 6単位	コースプロジェクトA(4) コースプロジェクトB(4) コースプロジェクトC(4) コースプロジェクトD(4) (1科目選択必修) 4単位	修士論文指導(8) 8単位

合計30単位

研究を活かして地域活動に従事

発達支援学専攻修士課程の履修モデル⑤

モデル⑤: 研究者・教育者養成モデル

大学等における児童福祉ならびに発達支援の研究者・教育者を志望し、他大学における児童福祉学や心理学等に関連した博士後期課程への進学を目指す者
 (研究者・教育者を目指す者(学部卒業生、社会福祉施設・機関に従事する者等))

基盤部門	展開部門	プロジェクト部門	論文指導部門
発達支援学原論特殊講義(2) 発達支援学研究法特殊講義(2) 発達支援学特別演習Ⅰ(2) 発達支援学特別演習Ⅱ(2) 発達支援学特別演習Ⅲ(2) 発達支援学特別演習Ⅳ(2)	児童福祉原理特殊講義(2) 保健学特殊講義(2) (その他専門に応じて2単位)	コースプロジェクトA(4) コースプロジェクトB(4) コースプロジェクトC(4) コースプロジェクトD(4) (1科目選択必修)	修士論文指導(8)
12単位	6単位	4単位	8単位

合計30単位

研究者・教育者を目指す者
 (学部卒業生、社会福祉施設・機関に従事する者等)